

平成17年度JAPANブランド育成支援事業 採択案件一覧表

事業実施者(都道府県名)	事業概要
小樽商工会議所 (北海道)	<p>【OTARUーガラス工芸品の世界ブランド化プロジェクト】 来道者の多い香港・台湾・韓国など東アジア圏の富裕層を主なターゲットに、吹きガラスやカットガラス(小樽切子)、ガラスと漆を組み合わせた装飾品など、小樽のガラス加工技術と日本の伝統技術を融合させたデザイン性の高い新しいガラス工芸品を開発し、国内外でブランド展開を図る。</p>
旭川商工会議所 (北海道)	<p>【『旭川家具』ブランド確立推進事業】 地域の優れた木材資源とこれまで蓄積された高度な家具製造技術をベースに、過去5回の国際家具デザインフェア開催を通じて形成されたデザイナーとのネットワーク等を最大限に活用して、旭川家具ブランドの確立を目指す。プレミアム性を極めた家具を開発しそれらを国際市場にアピールすることによって、世界の超高級家具市場における旭川家具の地位を確固たるものとする。</p>
弘前商工会議所 (青森県)	<p>【津軽うるおい、うるわし事業プロジェクト】 「津軽塗」の伝統的技法を生かし、オーストリア、イタリアの有力デザイナーを起用し、漆とガラス、漆と革のコラボレーションによるデザイン性の高いアクセサリーなどファッション関連製品、インテリア用品、テーブルウェア製品などの商品群を開発し、欧州・国内大都市圏でのブランド展開を目指す。</p>
尾上町商工会 (青森県)	<p>【りんごの機能性を発揮した食品の高度ブランドの創造と発信事業】 青森県産のりんごは東アジア市場を中心に高食味・高品質という高い評価を得ている。これまで地域で蓄積してきたりんごに関する研究成果・加工技術を活用して機能性食品・加工食品を開発し、国内及び東アジアの美容と健康志向の高い都市生活女性層をターゲットとしてブランド展開を図る。</p>
東通村商工会 (青森県)	<p>【「ひがしどおり海山喰(か)さまい」創出プロジェクト】 下北半島、津軽海峡の豊かな自然の中で育った新鮮で豊富な海と山の幸を融合し、首都圏及び上海の本物志向を求めるグルメな消費者やホテル・レストラン等をターゲットにブランド展開を図る。</p>
遠野商工会・宮守商工会 (岩手県)	<p>【日本のふるさと遠野郷ブランド「トナーゼ」】 遠野郷が持つ伝統的な食生活と文化を活かしつつ、LOHAS(健康と持続可能な環境に配慮したライフスタイル)の概念に沿った商品づくりを行い、ブランド展開を目指す。イタリアをターゲットに、遠野のスローライフ、スローフードの考え方を提案しながら、遠野の素材(わらび、やまめ、暮坪かぶ、そば、遠野クラフトなど)を活用したメニューの提案、こだわり商品、食空間(インテリア・生活雑貨)等の提案を行う。</p>
会津若松商工会議所 (福島県)	<p>【漆「JAPAN」From AIZU】 国内漆器産地においても卓越した「蒔絵」技術を有する会津漆器の特徴を活かしつつ、現代ヨーロッパの生活スタイルにマッチしたアイテム、形状、色彩、加飾等を具現化し、新しい技術を探り入れながら、商品開発を行う(例:ワイン文化とのコラボレーションによる酒器等)。欧州の中でも特にフランスにおける市場開拓を図る。</p>
川口商工会議所 (埼玉県)	<p>【「Casting Innovation 新川口鋳物の創造】 “伝統の川口鋳物”から生まれた薄肉・軽量型鋳物を用い、IH(誘導加熱)関連製品などまずは日本国内の生活用品市場でブランド化を図り、将来的には、優れたデザイン性を併せ持った「新・川口鋳物」としてのブランドイメージを確立し、日本を代表する鋳物産地として他の鋳物製品とともに海外展開を図る。 地震防災及び省エネルギーなどの観点から、オール電化住宅の着工が急速に増加しており、市場の将来性・ポテンシャルは極めて高い。</p>

事業実施者(都道府県名)	事業概要
五泉商工会議所 (新潟県)	<p>【新しいビジネスモデルによる五泉発産地ブランド育成事業】 高級ニット産地として培われた立体裁断やレーザー加工裁断などの先進技術をベースに、体にフィットするニット製ジャケットなどの特異商品分野で、オリジナル商品群を開発し、中国の富裕層の女性などを主なターゲットに、国内外でブランド展開を図る。</p>
加茂商工会議所 (新潟県)	<p>【桐を中心とした加茂木エブランドの海外市場販路確立プロジェクト】 地場産業である加茂桐筆筒のほか、建具、屏風等の製造で培った高い技術をベースに、国内有名デザイナーの指導の下、斬新でデザイン性の高い家具等を開発する。中国では湿気の高い気候風土に最適の桐製品を上海地域等の富裕層をターゲットにアピールし、欧州地域では、和の空間を演出するライフスタイル型商品を提案し、加茂木エブランドの評価を確立する。</p>
岡谷商工会議所 (長野県)	<p>【おかや絹く純絹(あしぎぬ)＞製品のブランド化事業】 高度な生糸生産技術を活かして復活させた純絹(あしぎぬ)糸の優れた特性(光沢、強度、防しわ性など)を活かし、高いデザイン性を加味したハンドクラフト製品、インテリア用品などを開発し、国内大都市圏や絹製品の需要の高いアメリカ市場を主なターゲットに「シルク岡谷」のブランド展開を図る。</p>
福田町商工会 (静岡県)	<p>【コーデロイとベッチン産地の未来への挑戦 FUKUDEコード・ルネッサンスMISSION - アパレルへの覚醒(めざめ)-】 地域に集積しているテキスタイル技術の活用によりオリジナリティの高いコーデロイ(毛羽がたて方向にうねになっている織物)とベッチン(毛足の短いよこパイル織物)を開発し、提携デザイナーによりこれらを使用したアパレル製品を開発する。トレンドの変化をポジティブに楽しむ国内の30歳代～40歳代をターゲットにブランド展開を図る。</p>
高山商工会議所 (岐阜県)	<p>【「飛騨春慶のある生活提案」によるブランド育成支援事業】 伝統工芸である飛騨春慶塗を核にして、国内外で高い評価を得ている飛騨家具や美濃和紙、陶磁器、繊維などの伝統的地場産品とのトータルコーディネートにより、洗練された調和のある生活空間を演出するライフスタイル提案型商品を開発する。美術工芸品の枠にとどまらず、実用生活用品市場での評価を確立し、主に欧米市場の日本的な「和」のスタイルに興味を持つ層などをターゲットにブランド展開を図る。</p>
四日市商工会議所 (三重県)	<p>【土鍋等の耐熱陶磁器を中心とする新生活提案プロジェクト】 産地の特徴とも言えるベタライト(鉱物)を調合した上質な耐熱陶土を素材に、機械による動力成形技術と手作業である圧力成形技術を活用し、使い易さを中心に考えたデザインの開発により、土鍋及び耐熱食器のブランド化を図る。まずは、首都圏の女性、料理好きの男性などをターゲットに市場開拓を図り、将来的には、欧州での日本食ブームも視野に入れた新生活提案型のブランド展開を目指す。</p>
輪島商工会議所 (石川県)	<p>【「出会い」創造プロジェクト～輪島から感動を伝えたい～】 日本漆芸の最高峰「輪島塗」を素材に、国内向けには、インテリアショップとのコラボレーションによる「シンプルな最上品質」をイメージとする食器やインテリアを開発し、20～40代のこだわりを持つ購買層にライフスタイルを提案する。また、海外の富裕層、美術品等への造詣の深い層向けに、高級ファッションブランド、デザイナーとの協働による新製品(ボタン/バックル、インテリア装飾等)の開発を行い、欧米の大都市圏などで積極的にブランド展開を図る。</p>
能都町商工会・内浦町商工会・柳田村商工会 (石川県)	<p>【「能登の醸し」ブランド発信事業 ～魔法のエキス『いしり』～】 穀物醤油に比べアミノ酸が多く独特の「こく味」を感じさせる万能調味料「いしり」を用い、地方公共団体との連携を図りつつ、さらに、著名料理人を専門家に招き新しい加工食品の開発を行い、「能登のいしり」ブランドを確立する。また、料理大国であるフランスやイタリア市場に対して、新たな調味料を開発し、魔法のエキス「ISHIRI」としてブランドの定着を図る。</p>
安曇川町商工会 (滋賀県)	<p>【新しい風～SEN-KOTSU～「高島扇骨の技術」を活かした新しい生活価値の創造・提案】 伝統ある高島扇骨の技術に高島織物・竹紙・ケナフ紙といった滋賀県内の自然素材をコラボレーションし、和風インテリアや照明器具等の開発を通じて新しい生活スタイルの提案を行い、米国や欧州のハイソサエティをターゲットとした新たな市場開拓を図る。</p>

事業実施者(都道府県名)	事業概要
京都商工会議所 (京都府)	<p>【京都の染織・繊維産業における伝統素材・技術の新商品への展開】 長年にわたって蓄積された京都の染織・繊維技術や素材など多分野にわたる知的ストックと外部の専門家・学識経験者による見識・アイデア・技術等を融合させることで、京都の和の伝統を現代的に解釈した新しい暮らしの楽しみ方を提案する。インテリア・生活雑貨など新たな商品群を創出することで、従来京都の染織・繊維産業になじみの薄かった国内外の女性や若年層を主要ターゲットに流行の創出やマーケットの開拓を図り、新ブランド商品群を戦略的に育成する。</p>
京都府商工会連合会 (京都府)	<p>【丹後 RE-USE ブランド】 最高級の着物素材として知られる丹後ちりめんは生活様式の欧米化により需用が低迷している。丹後ちりめんの製錬技術等を生かしてインテリアや化粧品の開発を行い、日本文化に感心が高いベルギー・フランスのハイソサエティ層をターゲットにブランド展開を図る。</p>
西淡町商工会 (兵庫県)	<p>【～Awaji Shine Tail～ 淡路いぶしかわらのブランド育成】 淡路いぶしかわらは単に美しいだけでなく炭素膜をコーティングしたハイテク製品であり、また、自然素材から生まれた地球に優しい製品である。こうした技術を活用してエクステリアなど新たな快適住空間を提案する製品開発を行い、都市景観や環境問題の高いヨーロッパ、特にスペインを中心にブランド展開を図る。</p>
一宮町商工会 (兵庫県)	<p>【～Kosai Aroma～香りの文化を演出し「あわじ島の香司」ブランドの確立】 癒しに対し敏感な都市部で働く女性をメインターゲットとして、“ゆとりを与える香り”、“こころを癒す香り”等を演出するため、安らぎを与える新たな香りを出す線香を開発する。本プロジェクトでは、香りそのものだけでなく香りの楽しみ方まで幅広く生活シーンを提案する『Kosai Aroma(香彩芳香)』を検討し、フランス、中国でのブランド展開を図る。</p>
御坊商工会議所 (和歌山県)	<p>【木の国「置き和室」国際ブランド化プロジェクト】 地場に集積する木材加工・畳・家具・建具・竹加工業者が連携し、既存建築物(住宅)に容易に設置できる無垢紀州材使用の組立式「置き和室」を開発するとともに、その関連製品(畳・家具・インテリア・装飾品等)を含め、トータル・ブランド化を推進する。国内のホテルや文化・福祉施設など公共性の高い建築物を中心にモデル導入し、将来的には欧米での日本文化関連公共施設や日本文化に関心の高い欧米人の住宅への供給を図る。</p>
岡山県商工会連合会 (岡山県)	<p>【『晴れの国おかやま』から生まれる「セレブリティ」に向けた『デザイナーズギフト』ブランドの育成】 倉敷の伝統産業である倉敷帆布と岡山県商工会連合会が推進している特産品オリジナルブランド『サンさん晴れのめぐみ』を融合させ、従来のギフトのイメージを払拭したこれまでにないデザイナーズギフトを提案する。具体的には、有名デザイナーを起用し、果物で染めた倉敷帆布をフルーツバスケットに成形し染料として用いた果物と一緒にプレゼントするギフトの提案等である。</p>
府中商工会議所 (広島県)	<p>【FUTON-STYLEによる府中家具のブランド構築事業(ベッドルームのトータル化事業)】 「府中家具」の知名度や技術を生かし、寝心地の良いフutonベッドをメインに寝室家具、照明、装飾小物、更には建具や建材などを含めた寝室空間全体を提案・提供するトータルベッドルーム産地としての評価の確立(FUTON-STYLEのブランド化)を図る。国内では、コンクリートに囲まれて生活している都市生活者に心地よい空間としての普及を目指し、欧米向には、健康志向の強い層を対象に「健康＝和」をテーマとしたベッドルームを提案する。</p>
高松商工会議所 (香川県)	<p>【香川家具「6jo」(ロクジョウ)ブランド確立事業】 地場の漆器業者、家具業者、欄間製造業者、石材業者等によるコラボレーションによる和のトータルプロデュースを行い、フランス人デザイナーの感性と日本の文化・生活様式・製造技術等を融合した新しいタイプの家具・インテリア製品(「6jo」(jo=畳)商品)の開発を推進するとともに、日本及びフランスを中心とする欧州の富裕層を主なターゲットにブランド展開を図る。</p>
福岡商工会議所 (福岡県)	<p>【21世紀博多織JAPANブランド】 博多織の伝統の織技術をベースに、地元研究機関の協力を得てバスローブやフェイスタオル等に用いる高密度の新パイル地を開発する。この生地や環境にやさしい染料を使わない動物繊維着色(発光)技術などを活用した生地を使用し、まず、中国・上海の富裕層の女性を主なターゲットに、デザイン性の高いフォーマルドレス、高級感溢れるバスローブといったルームウェアなどの洋装分野から「バッグ」「ミュール」などの小物も含めてブランド展開を図り、中国から欧州市場へ、将来的には、日本市場への逆輸入を目指す。</p>

事業実施者(都道府県名)	事業概要
苓北町商工会・天草町商工会・五和町商工会・大矢野町商工会・本渡商工会議所 (熊本県)	<p>【天草陶石・陶磁器ブランドプロデュース事業 CERAMICA AMACUSA ～天草の歴史・資源を活かした陶磁器コレジヨの島づくり～】 現在の天草陶石は、有田焼をはじめとした陶磁器・磁子(ガイシ)の原材料である。この天草陶石を用い、陶石採掘企業、窯元、外部専門家とのコラボレーションにより、日用品・屋内外の美術用陶板といった新市場に向けた商品開発を展開し、「上質指向」を持つ30代～アクティブシニア層をフォーカスターゲットとして「CERAMICA AMACUSA」ブランドの確立を図る。</p>
大分県商工会連合会 (大分県)	<p>【Herb & Harvest-Oita 「ヘルシー・ハーブ・デリ」プロジェクト】 ハーブというラベンダーなどの薫りを楽しむハーブが一般的で、「食べるハーブ」は日本ではあまりなじみがない。国内有数のハーブ産地である大分県産ハーブを原料として、世界的な高級ホテルチェーンの有名シェフの指導を受けながら、これまでにない高級総菜を開発し、食べるハーブといえば大分県というブランドを国内外で確立する。</p>
鹿児島県商工会連合会 (鹿児島県)	<p>【薩摩が誇る美と技のコラボレーション～本場大島紬と薩摩切子～】 被服素材としての大島紬にドレス、シャツなどの洋装デザイン・縫製の技術を取り入れた付加価値の高い製品を開発する。また、薩摩切子の製造工程にヨーロッパのガラスカット技術を取り入れ、シャンパングラスやワイングラスなどの新たな製品開発を行う。ドイツ、オーストリア、イタリアをターゲットとして新たな海外市場の展開を図る。</p>
豊見城市商工会・玉城村商工会 (沖縄県)	<p>【沖縄の風とさとうきび畑】 ウージ(さとうきび)を活用した日用雑貨、服飾雑貨、インテリア等を統一コンセプトとした「沖縄ウージブランド」を国内外に発信する。ブランド展開にあたっては、生活シーンの観点から商品の適切な組み合わせを検討し、さらに、「上質な生活」「こだわりの生活」「健康」を志向する消費者をターゲットとして設定し、「生活提案型ウージブランド・パッケージ」を確立させる。</p>